

令和6年度 第2回 時事通信社賞 6級 最優秀賞

個人表彰

受賞のことは

神奈川県
井上 結月さん
チャイルド・アイス



日本語検定を受けた感想

私が日本語検定を受けた理由は、先生にすすめられたからです。ただ、受けたことがない検定だったので、少し不安でした。しかし、実際に受けてみると、普段使っている日本語の問題が多かったです。で、だんだんと不安はなくなって、検定が終わった後は、うまくできなかった所もありました。

だから、検定に合格したと聞いた時は、ほっとしました。さらに最優秀賞をいただけるという嬉しい賞をいただきました。とにかくとてもうれ

しかったです。

私は、元々国語が大好きです。とくに漢字とかんようくを面白いと思っています。

漢字は絵からなりたっていて、イメージしやすくおぼえやすいからです。たとえば、「目」という漢字は人間の目の形からできていると読んで、しんじられませんでした。でもそのおかげでおぼえやすかったです。

かんようくは、「馬の耳にねんぶつ」など、動物でたとえている言葉が多いので、おぼえやすいです。「馬の耳にねんぶつ」の意味は、馬に何を言ってもきき目はしないということです。もう一つおもしろ

いと感じるかんようくは、「顔が広い」という言葉です。さいしよに聞いた時は、頭のいい人のことをいうのかな、と思っていました。ところが、調べてみたら多くの人のつきあいがある人のことだと知って自分が思っていた意味とはぜんぜんちがいました。かんようくは言葉のイメージと意味がちがう事もあるんだなと思いました。

このように日本語の勉強をすることは私にとってとても楽しいことです。これからも本をたくさん読んで日本語の言葉をたくさん勉強していきたいと思っています。